

## 青森で生きる未来人財育成事業(高校生地域活動促進事業)第3回対面講座 [上北地区]

令和7年7月26日(土)10:00~12:00 十和田NPO子どもセンター・ハピたの 受講者8名

### 1 内容

【テーマ】「地域とともにほぐくむボランティア活動」

【講師】(特) 十和田NPO子どもセンター・ハピたの

代表理事 なかざわ 中沢 ようこ 洋子 氏



#### 【経歴】

平成17年に十和田NPO子どもセンター・「ハピたの」を立ち上げ、平成22年には、コミュニティカフェ「ハピたのカフェ」をオープン。カフェから～地域で子どもを育てる～を起点とし、子どもたちが、社会の中で、子どもたちが自分らしく生きぬいていくための事業を展開している。

平成24年には、「子ども若者育成・子育て支援功労者表彰」の内閣府特命担当大臣表彰、平成25年には青森健康づくり奨励賞、あおもりコミュニティビジネス表彰・青森県知事賞を受賞している。また、平成25年から8年間、「青森県教育委員」を務めた。

#### 【講義要旨】

- NPOとは、自分の意志で自ら進んで人や社会に貢献すること、社会に存在する様々な課題の解決に取り組むことを目的とした団体である。十和田NPO子どもセンター・ハピたのは、子どもたちが地域で豊かに育つこと、社会の中で生きぬくことをねがい、地域で子どもの育ちを支えるための活動を続けている。
- コミュニティビジネスとは、収益性を確保しながら地域課題の解決に継続的に取り組む事業活動である。市民が主体となって地域が抱える課題をビジネスの手法で解決するとともに、コミュニティの再生を通じて、活動の利益を地域に還元することを目的とし、持続可能なボランティア活動にもつながる。
- 子どもたちがたくさんの地域の大人たちと出会うことで、「人とのかかわり」や「あたたかなつながり」を学ぶことができ、自ら考え、自ら判断し、責任をもって行動する、「社会で生きて働くための力」を身につけることにつながる。

### 2 受講者の感想

- ・地域の人たちと関わることで多くの学びになると知ることができたので、今後、ボランティア活動などを通してたくさんの人たちと関わってみたいと思いました。
- ・いろいろな人と意見交換ができ、おもしろいアイデアや地域を活性化させるための方策など、自分では考えつかない内容がたくさんあって楽しかったです。
- ・違う地域の高校生と交流することで、お互いの地域の良さと課題を改めて確認することができたので、これからの活動に生かしていきたいと思います。
- ・ワークショップでは、自分が思いつかないようなアイデアを聞くことができて良かったです。私も頭をやわらかくして、地域のためにできるより良いことを考えていきたいと思いました。